

平成26年度 自衛官募集のお知らせ

○自衛隊高等工科学校生徒

身分は特別職国家公務員（生徒）で、生徒手当が支給され課程終了時に高等学校の卒業資格を取得できます。（提携する通信制高等学校に編入学）

- ・応募資格 中学校卒業（見込み含）の15歳以上17歳未満の男子
- ・申込締切 一般試験（約260名）：平成27年1月9日（金）
- ・試験期日 一般試験：平成27年1月24日（土）
- ・試験種目 筆記試験（国・数・理・社・英：マークシート・作文）※第一次試験
- ・試験会場 一般試験：留萌駐屯地

自衛隊旭川地方協力本部留萌地域事務所（☎0164-42-4650）

JA北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は
12月：12月11日（木）、25日（木）
1月：1月15日（木）、29日（木）

受付
13時～16時15分

どちらも予約制ですので、事前に電話予約をお願いします。



管理栄養士による「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」内科の予約診療です

12月：12月18日（木） 毎月、管理栄養士が対応します。
1月：1月23日（金） 医師の診察もあります。

年末年始の診療状況
12月29日（月）まで平常どおり診療
1月5日（月）より平常どおり診療
※休診日 12月30日（火）から1月4日（日）まで

JA北海道厚生連 苫前厚生クリニック（☎65-3535）

献血にご協力を

血液は「酸素を運ぶ」「病原体と戦う」「出血を止める」といった生命の維持に欠かせない役割をしていますが、人工的に造ることができません。

このため、病気やけがで血液を必要としている患者さんに血液を届けるために献血が必要となります。

苫前町献血推進協議会では年に3回、巡回ひまわり号が来町する際に献血への協力を呼びかけています。

平成27年1月29日（木）は今年度最後の巡回となりますので、ご協力をお願いします。

苫前町献血推進協議会

<献血の仕組み>



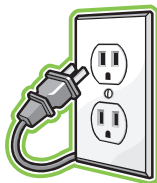
歳末特別警戒実施

12月25日～31日

「もういいかい火を消すまでは まあだだよ」

お宅のコンセントは大丈夫？

冷蔵庫やテレビなど差し込んだままのコンセントにはほこりがたまりやすく、ショートすることで火災の危険があります。掃除をするなどコンセントの確認をお願いします。



コンロから離れないで

コンロを使用することが多くなりますので、使用する際には十分注意しましょう。また、コンロから離れる際には必ず火を消してからにしましょう。



火事・救急は119番！

北留萌消防組合 苫前支署 TEL 64-2321
古丹別支署 TEL 65-4119

戸籍の小箱				ご成長をお祈り申し上げます			
氏名	年齢	死日	住所	氏名	父/母	出生日	住所
工藤 貢	77歳	11月9日	古丹別	上田 采弥	卓司	10/24	長島
福田 勇	87歳	11月9日	古丹別	初山 暁大	夏憂	10/28	力登
竹内 キヨ	99歳	11月1日	旭	大矢根 璃空	祥恵	10/30	苫前
苦前町へ				東川行楽園へ			
○登別市 齊藤 清晴				○東川 青木 重雄			
○羽幌町 ミカエル実行委員会				○古丹別 伊藤 栄子			
○東川 青木 重雄				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 伊藤 栄子			
○札幌市 笹原 進人				○古丹別 永井 宏			
○愛知県 今新 幸				○古丹別 福田 美千枝			
○苫前 五十嵐 勉				○古丹別 伊藤 栄子			
○苫前 五十嵐 勉				○古丹別 永井 宏			
○古丹別連合町内会へ				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美千枝			
○古丹別 福田 美千枝				○古丹別 伊藤 栄子			
○古丹別 伊藤 栄子				○古丹別 永井 宏			
○古丹別 永井 宏				○古丹別 福田 美			

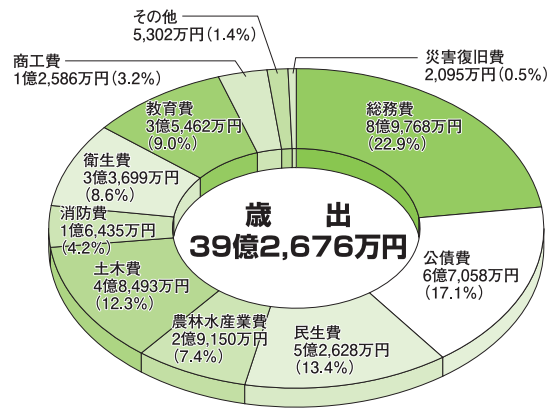
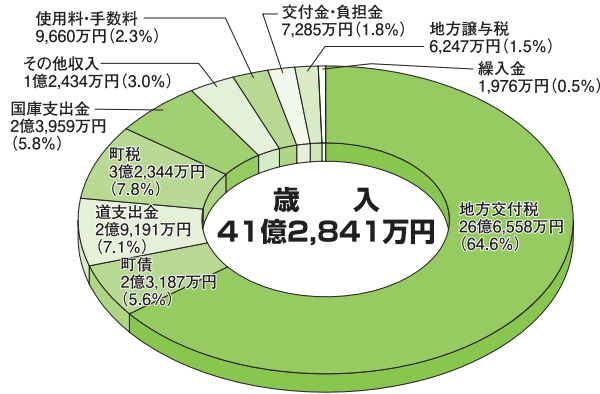
平成25年度 苦前町の決算

町では、年2回まちの財政事情を公表しています。今回は、平成25年度決算についてお知らせいたします。

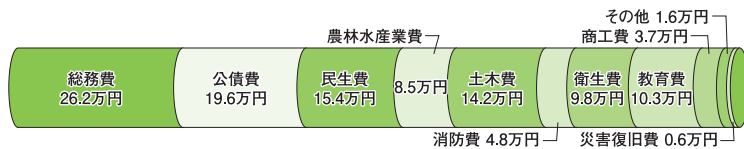
一般会計

平成25年度一般会計の決算状況は、歳入総額41億2,841万円に対し、歳出総額39億2,676万円となり、翌年度への繰越財源を除いても1億8,844万円の剰余金が発生し、前年度に続き黒字決算となったことから赤字補てんのための基金繰り入れは行わず、収支黒字分1億8,500万円を財政調整基金に積み立てることができました。

主な増減内容ですが、歳入では道支出金が8,210万円の減、町債が2億3,664万円の減で、総額は前年度決算よりも3億2,290万円の減額となりました。また、歳出では土木費が9,537万円の増となったものの、公債費（借金の返済）が3,483万円の減、農林水産業費が1億6,550万円の減となり、総額で3億833万円の減額となっています。歳入歳出の主な減額要因として、歳入では道路施設整備や補修に係る経費、林道整備経費に対する道からの補助金額の減、歳出では防災行政無線整備の減によるものが挙げられます。



◆町民一人に使われたお金は？〈総額 114.7万円〉



◆わが町の借金は？

(平成26年5月31日現在)

種別	残高
町債(元金)	40億209万円
町債(利息)	2億7,517万円
債務負担行為額	7,434万円
簡易水道債	7億22万円
下水道債	16億9,108万円
風力発電債	2,622万円
合計	67億6,912万円

※公営企業債(簡易水道・下水道・風力発電)は、利息を含む。

◆わが町の財産は？

建物	70,942㎡
土地	1,501万㎡
出資金	1,217万円
貸付金	0万円
物品等	6,021万円以上

◆わが町の貯金は？

基金の種類	残高
財政調整基金	11億8,985万円
減債基金	3億6,993万円
国鉄羽幌線代替輸送確保基金*	3億7,863万円
文化振興基金	384万円
公共施設等整備基金	6億3,282万円
まちおこし基金	658万円
地域福祉基金	1億3,801万円
産業振興基金*	1億3,136万円
ふるさと基金	100万円
特別会計の基金	1億1,766万円
備荒資金組合納付金	10億451万円
合計	39億7,419万円

※印は貸付金を含む

◆財政指標

区分	比率	説明
財政力指数	0.126	財政基盤の強弱を示し、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい調達できるか表しています。
経常収支比率	74.5%	人件費等の経常経費に、町税、地方交付税等の経常的な収入が充てられている割合を示します。
実質収支比率	6.27%	標準財政規模(一般財源の標準的な規模を示す数値)に対する実質収支の割合を示します。
実質赤字比率	-	一般会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
連結実質赤字比率	-	町のすべての会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。※黒字なら「-」と表示。
将来負担比率	-	町のすべての会計において将来負担すべき実質的な借金返済の標準財政規模に対する割合です。※算定されない場合「-」
実質公債費比率	10.6%	標準的な財政規模に対する実質的な借金返済(公営企業の借金返済等を含む)の占める割合です。
起債制限比率	4.9%	標準的な財政規模に対する借金返済の占める割合です。

特別会計の決算

《国民健康保険特別会計》

被保険者の医療費の7割給付、出産育児一時金や葬祭費などの給付を行っています。町内の国民健康保険の加入数は621世帯、1,134人となっています。

○歳入	5億7,787万円
保険税	1億5,437万円
国庫支出金	8,622万円
一般会計から	3,971万円
その他	2億9,757万円
○歳出	5億5,078万円
保険給付費	3億6,753万円
その他	1億8,325万円

◆会計の貯金残高 5,968万円

《簡易水道事業特別会計》

町内全域に水道水を給水し、施設の維持管理及び量水器の取替工事を行いました。

○歳入	1億5,263万円
水道使用料	9,575万円
一般会計から	5,034万円
その他	654万円
○歳出	1億5,245万円
給水事業費	3,383万円
借入金返済	9,826万円
その他	2,036万円

◆会計の貯金残高 397万円
◆会計借入金残高 7億 22万円

《介護保険特別会計》

○歳入	4億395万円
介護保険料等	1億7,189万円
国・道支出金	1億6,335万円
一般会計から	6,539万円
その他	332万円
○歳出	3億9,744万円
保険給付費	3億7,026万円
その他	2,718万円

◆会計の貯金残高 2,594万円

《下水道事業特別会計》

また、苫前及び古丹別両地区の下水浄化センターの維持管理並びに下水道の普及促進を図りました。

○歳入	4億6,921万円
使用料	1,692万円
国庫支出金	1億5,023万円
一般会計から	1億4,000万円
その他	1億6,206万円
○歳出	4億6,901万円
給水事業費	3,666万円
借入金返済	3億1,844万円
その他	1億1,391万円

◆会計借入金残高 16億9,108万円

《後期高齢者医療特別会計》

老人保険制度に代わり平成20年4月から75歳以上または65～74歳で一定の障がいのある方を対象に医療費の給付などを行っています。

○歳入	5,108万円
保険料	3,064万円
一般会計から	1,965万円
その他	79万円
○歳出	5,095万円
広域連合給付金	4,987万円
その他	108万円

《風力発電事業特別会計》

○歳入	7,895万円
売電収入	7,894万円
その他	1万円
○歳出	7,669万円
施設管理費	5,885万円
借入金返済	1,784万円

◆会計の貯金残高 2,807万円
◆会計借入金残高 2,622万円



カラオケ愛好会



苫前小学校5年生



苫前・古丹別中学校吹奏楽部



苫前鱗萃会



大正琴苫前町同好会



古丹別小学校1年生



クリスタルコーラス



古丹別小学校3年生



苫前民謡千鳥会

お詫びと訂正

広報とままえ11月号3ページの町民マラソン大会の結果の中の「親子の部の第1位」の保護者のお名前を「古川 巧」と記載するところを「古川 悟」と記載しました。

お詫び申し上げますとともに、改めて掲載します。申し訳ありませんでした。

(誤)親子の部	(正)親子の部
古川 優真	古川 優真
古川 悟	古川 巧



カラオケ愛好会



古丹別小学校5年生

**必ずチェック
最低賃金!**

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む）に適用される北海道最低賃金（地域別）が次のとおり改定されます。

北海道最低賃金 時間額 748円

効力発生年月日 平成**26年10月8日**

厚生労働省・北海道労働局・労働基準監督署（支署）